

# 大垣市図書館だより

平成29年  
10月号

<http://www.ocpl.ogaki.gifu.jp>

〒503-0911 大垣市室本町5-51



物いへば 唇寒し 秋の風  
(松尾芭蕉)

図書館で暮らしを創ろう



make your Life & our Culture !

# 大垣市図書館セレクション

## 神無月の本



大垣市図書館では、各館・各フロアで、季節に応じたミニ・ブックフェアを開催しています。  
ここでは、それぞれのフェアのなかでも、とくにおすすめの本をご紹介します。

### 生活情報コーナー（1階）



●見直そう！  
マナーと言葉づかい  
日本のしきたりがわかる本  
386.1/シン  
新谷尚紀/監修  
主婦と生活社



●家庭菜園特集  
一坪でできる野菜づくり  
626.9/ホウ  
北条雅章/監修  
ブティック社

### 家族の暮らし応援コーナー（1階）



●WOMAN～私らしく～  
オンナの自由  
159.6/チヨ  
蝶々/著  
河出書房新社

### 一般閲覧室（2階）



●文庫・ノベルズ「森村誠一」  
人間の証明  
N913.6/モリ  
森村誠一/著  
角川書店

### 一般閲覧室（2階）



●今月の作家「北方謙三」  
楊令伝  
913.6/キタ  
北方謙三/著  
集英社



●城と町並み  
城下町の古い街並みを歩く  
291.0/  
実業之日本社

### YAコーナー（2階）



●今月のおすすめ本  
「ミステリーな日々」  
王国は星空の下  
YA 913/シノ  
篠田真由美/作  
理論社

### 歴史展示コーナー（2階）



●花と争乱の室町  
南北朝と室町政権  
210.45/  
小和田哲男/監修・年表解説  
世界文化社

※当コーナーは大垣市立図書館2階一般閲覧室にて紹介中です。



夢の誕生日  
911.368/ヤマ  
山内令南/著  
あざみエージェンツ



癌だましい  
913.6/ヤマ  
山内令南/著  
文藝春秋

今月は…山内令南さん  
1958年生まれ。大垣市出身の小説家。  
2011年、『癌だましい』で第112回文学界新人賞受賞。受賞後第一作『癌ふるい』を脱稿後、2011年5月に食道がんのため死去。2013年、生前から死の間際まで書き綴った、詩・川柳・俳句・短歌などの作品を収録した『夢の誕生日』が出版された。

このコーナーでは、大垣市出身・在住の作家について紹介していきます。

ふるさと大垣コーナー



## 読書週間です♪

「読書週間」は、終戦の2年後の1947年(昭和22年)、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と決意をひとつに、出版社、取次会社、書店と公共図書館が力を合わせ、さらに新聞・放送のマスコミ機関の協力のもとに始まりました。各地で講演会・図書に関する展示会が開かれ、その反響は大きなものでした。それから70年以上が過ぎ、「読書週間」は国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民」の国となりました。その一方、物質生活の豊かさに比べ精神生活の低迷が問題視されている昨今、論理的思考の基礎となる読書の重要性は、ますます高まっています。「読書週間」が、みなさん一人ひとりの読書への関心と、読書習慣の確立の契機となるといいですね♪



## リサイクルフェア開催

保存期間が過ぎた雑誌・本を無料提供します。

- 開催期間 平成29年10月28日(土)～11月2日(木)  
(休館日)大垣・上石津10/31(火)・墨俣10/30(月)
- 場所 大垣市立図書館(1階ロビー)・上石津図書館・墨俣図書館
- 注意事項 お一人2冊までとさせていただきます。なくなり次第終了します。予約・取り置きはいたしません。



## H29年度上半期貸出ベスト5！



### 【一般書】

- |              |       |
|--------------|-------|
| 1位 ラプラスの魔女   | 東野圭吾  |
| 2位 虚ろな十字架    | 東野圭吾  |
| 3位 何者        | 朝井リョウ |
| 4位 リバーズ      | 湊かなえ  |
| 5位 ナミヤ雑貨店の奇蹟 | 東野圭吾  |

### 【児童書】

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| 1位 ぴよーん             | まつおかつつひで |
| 2位 ごぶごぶごぼごぼ         | 駒形克己     |
| 3位 ととけっこうよがあげた      | こばやしえみこ  |
| 4位 なにがあってもずっといっしょ   | くさのたき    |
| 5位 アランの歯はでっかいぞこわーいぞ | ジャーヴィス   |

『大垣むかし話100話』は大垣市電子図書館でも読むことができます。

出典：『大垣むかし話100話』  
大垣市企画広報課 編

このことから、この墓地を「味噌桶さんま」と呼ぶようになりました。

ある夜のこと、村の勇敢な若者が、たび重なるオオカミのいたずらに怒り、退治することを思いつきました。がんばりな味噌桶を持ち出し、ふたに穴をあけて、その桶の中へ自分が入って、夜更けになるのを待ちました。一人で墓場に居る気味悪さや心細さに耐えながら待っていると、オオカミがやってきました。オオカミは、桶の中からにおう人の匂いに喜び、桶の穴の中に前足を突っ込みました。中にいた若者がオオカミの足を引きつかむと、びつくりしたオオカミは後ろ足をばたつかせて苦しみがき、ついにはくたばり、かけつけた村の人々に取り押さえられました。

大垣に伝わるむかしばなし⑩  
『味噌桶さんま』



笠縫町にある共同墓地は、昔から「味噌桶さんま」といわれていました。墓地のことを昔は「さんま」と呼んでいました。なぜ「味噌桶さんま」と呼ばれるようになったのでしょうか。  
今では想像できないかもしれませんが、昔は夜になると、野生のオオカミが出ました。人の肉を好むオオカミは、毎夜のように墓場をあらしました。

## 所蔵品展

### 大垣のまちなみ回顧展

- 10月1日(日)～11月27日(月)
- 3階郷土資料室 展示コーナー

今回の展示では、3つの時代に分けて当館蔵の古写真や絵葉書などをもとに、往時の大垣のまちなみの様子を紹介します。



郭町通り(大正初期)



船町港(昭和初期)

## おはなし会

### 乳幼児のためのおはなし会「おひざでだっこ」



大垣	毎月第1土曜日・毎週水曜日	10:30～11:00
上石津	毎週金曜日	10:30～11:00
墨俣	毎週金曜日	10:30～11:00



### おはなしの時間

大垣	毎週土・日曜日	14:00～14:30
上石津	毎月第2・4土曜日	14:00～14:30
墨俣	毎月第2・4土曜日	14:00～14:30



日	月	火	水	木	金	土
1	2 休) 墨俣	3 休) 大垣/上石津	4	5	6	7
8	9 体育の日	10 休) 大垣/上石津/墨俣	11 休) 大垣/上石津	12	13	14 大垣 ふるさと歴史講座 13:30～ 語りの時間 10:30～
15	16 休) 墨俣	17 休) 大垣/上石津	18	19	20 大垣 ふるさと 古文書講座 10:00～	21 大垣 古典文学講座 13:30～ おりがみの時間 14:30～
22	23 休) 墨俣	24 休) 大垣/上石津	25	26 大垣 読み聞かせ ボランティア講座 9:30～	27 休) 大垣/上石津/墨俣	28
29	30 休) 墨俣	31 休) 大垣/上石津	11/1	11/2	11/3	11/4

電話自動音声応答サービス 78-0070

大垣市立図書館 78-2622 上石津図書館 45-3118 墨俣図書館 62-3900



<http://www.ocpl.ogaki.gifu.jp>